

サギソウ等湿地植物群落の保護・復元に関する研究() 岐阜女子大学内湿地の植物種調査

太田和子

家政学部家政学科食物栄養学専攻

(2001年9月13日受理)

Conservation and Restoration of Plant Community in Mire ()

- The List of Plant Species in the Mire

at the Gifu Women's University Campus -

Department of Nutrition and Food Science, Faculty of Home Economics,
Gifu Women's University, 80 Taromaru Gifu, Japan(〒501 - 2592)

OTA Kazuko

(Received September 13, 2001)

緒言

本学構内の湿地に、サギソウ等の湿地に生育する絶滅危惧植物の群落を自然状態に近い景観で復元することを目的に研究を進めている^{1,2)}。

これまで、湿地に植え付けたサギソウの生育や環境要因の1つである水質の調査結果について報告したが、今回は本学構内の湿地に生育する植物種について報告する。

材料および方法

調査は1999年4月より10月まで、調査対象地域内を踏破しながら、目視観察して植物種をリストアップした。種名のわからない植物については研究室に持ち帰り、植物図鑑など³⁻¹⁶⁾で同定した。そして写真撮影を行った。2000年、2001年にもリストにもれたものについて同様に調査した。調査地域は、図1に示すように、元湿地で現在乾燥しているイ地区、1998年の水路工事の土を盛った水路脇の

口地区、現在の湿地内のハ地区、の3地区に分けて比較した。

分類および種名、学名は平凡社「日本の野生植物」¹⁰⁻¹⁵⁾に従った。

結果および考察

シダ植物 種子植物のリストを後に掲げる。37科95種の植物を記載した。まだ、同定できていない種もいくつか存在する。科ではイネ

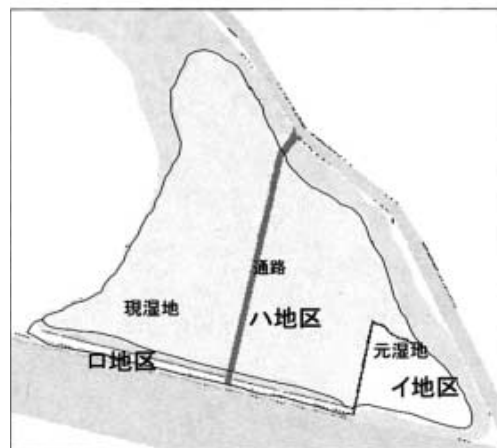


図1 植物採取地区

科, キク科のものが多かった。また, キノコの仲間やコケ植物も見られたが, まだ, 同定が正確にできないため, 今回はリストよりはらずした。今後補充していく予定である。

地区別では, 元湿地のイ地区で, リストアップした種の半数以上の57種が見つかった。湿地の植物から, 普通の草原に生育する植物まで多様な種が存在した。この地区は, 湿地からだんだん乾燥化してきたので, 多様な種が存在していると考えられる。1998年に掘り返した口地区では, 帰化植物が多く, 種数は27であった。現在湿地である八地区は, 面積は最も広いが, 種数は27と少なかった。湿地に生えるものが多かったが, 木本類もかなり侵入している。3地域に同時に生育していた植物はセイタカアワダチソウだけで, 環境によって生育する植物種は異なっていた。

保護上重要な植物としては, カキツバタ(図2)が環境庁レッドデータの絶滅危惧類としてあげられている。岐阜市でも北東部の休耕田湿田で1ヶ所確認されているのみである¹⁷⁾。本研究室でも, 本年度より詳しい調査を行っている。今後, 生態調査を進め, 保護を図って行きたい。また, 開花が見られないので, まだ, 種の同定はできていないが, ミクリ科の植物が湿地南西部に群落を作っている(図3)。ミクリ科の植物も多くのものが, 絶滅の危険があるとされている。今後, 詳しい調査が必要である。

また, 湿地とはやや距離が離れるが, 構内の水路にヒメコウホネ(図4)が自生している。ヒメコウホネも絶滅危惧類にリストアップされている植物で, 今後保護が必要である。

今回は植物種を調査したが, 湿地内の植物種の分布についても調査中である。



図2 カキツバタ



図3 ミクリ科の植物群落



図4 ヒメコウホネ

植物目録

		生育場所	採取地
1. シダ植物			
トクサ科			
1 スギナ	<i>Equisetum arvense</i> L.	山野, 路傍	イ
ヒメシダ科			
2 ヤワラシダ	<i>Thelypteris laxa</i> (Fr. et Sav.) Ching	山野路傍	ハ
2. 種子植物 - 双子葉植物			
タデ科			
3 ギンギシ	<i>Rumex japonicus</i> Houtt.	原野, 湿地	イ
4 アキノウナギツカミ	<i>Persicaria sieboldi</i> (Meisn.) Ohki	水辺, 溝	イ ハ
5 ボントクタデ	<i>Persicaria pubescens</i> (Blume) Hara	水辺, 湿地	イ ハ
6 オオイヌタデ	<i>Persicaria lapathifolia</i> (L.) S.F.Grey		イ口
7 イタドリ	<i>Reynoutria japonica</i> Houtt.	荒地, 斜面	イ
キンポウゲ科			
8 タガラシ	<i>Ranunculus sceleratus</i> L.	田, 溝の縁	口
ツツラフジ科			
9 オオツツラフジ	<i>Cocculus trilobus</i> (Thunb.) DC.		ハ
ケシ科			
10 ムラサキケマン	<i>Corydalis incisa</i> (Thunb.) Pers.	低地の林縁	口
アブラナ科			
11 タネツケバナ	<i>Cardamine flexuosa</i> With.	荒地, 道端	口
12 イヌガラシ	<i>Rorippa indica</i> (L.) Hiern	原野, 道端	口
13 スカシタゴボウ	<i>Rorippa islandica</i> (Oeder) Borbás	水田	イ
ベンケイソウ科			
14 コモチマンネングサ	<i>Sedum bulbiferum</i> Makino	畑の縁, 路傍	口
ユキノシタ科			
15 ノリウツギ	<i>Hydrangea paniculata</i> Sieb. et Zucc .	伐採跡地	ハ
バラ科			
16 オヘビイチゴ	<i>Potentilla sundaica</i> (Bl.) Kuntze var. <i>robusta</i> (Franch. et Savat.) Kitag.	やや湿った所	イ
17 ワレモコウ	<i>Sanguisorba officinalis</i> L.	丘, 山地の草原	イ
18 アズマイバラ	<i>Rosa luciae</i> Franch. et Rochebr.	丘陵地, 低山地	ハ
マメ科			
19 コメツブツメクサ	<i>Trifolium dubium</i> Sibth .	帰化植物	イ口
20 カラスノエンドウ	<i>Vicia angustifolia</i> L. var. <i>segetalis</i>	道端, 野原	イ口

(ヤハズエンドウ)	(Thuill.) Koch		
21カスマグサ	<i>Vicia tetrasperma</i> (L.) Schreb.	乾いた場所	□
22クズ	<i>Pueraria lobata</i> (Willd.) Ohwi	山野	八
23クロバナエンジュ (イタチハギ)	<i>Amorpha fruticosa</i>	帰化植物(北米)	八
カタバミ科			
24カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> L.	道端, 耕地	イ
フウロソウ科			
25アメリカフウロ	<i>Geranium carolinianum</i> L.	帰化植物(北米)	イ
トウダイグサ科			
26ヒメミカンソウ	<i>Phyllanthus matsumurae</i> Hayata	路傍, 畑地	イ
ミカン科			
27イヌザンショウ	<i>Zanthoxylum schinifolium</i> Sieb. et Zucc.	低地の林内	八
モチノキ科			
28イヌツゲ	<i>Ilex crenata</i> Thunb.	林縁, 草地	八
クロウメモドキ科			
29イソノキ	<i>Rhamnus crenata</i> Sieb. et Zucc.	湿地	八
スミレ科			
30ツボスミレ	<i>Viola verecunda</i> A. Gray	湿った所	八
アカバナ科			
31アカバナ	<i>Epilobium pyrricholophum</i> Franch. et Savat.	水湿地	□
32メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i> L.	道端, 荒地	イ
セリ科			
33オオチドメ	<i>Hydrocotyle ramiflora</i> Maxim.	野山	イ
34オヤブジラミ	<i>Torilis scabra</i> (Thunb.) DC.		イ□
サクラソウ科			
35コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i> Thunb.	道端, 草原	イ
36ヌマトラノオ	<i>Lysimachia fortunei</i> Maxim.	湿地	八
37オカトラノオ	<i>Lysimachia clethroides</i> Duby	草原	イ
アカネ科			
38ヘクソカズラ (ヤイトバナ)	<i>Paederia scandens</i> (Lour.) Merrill	藪, 草地	八
39ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> L. var. <i>echinospermon</i>	藪, 荒地	イ
40ホソバノヨツバムグラ	<i>Galium trifidum</i> L. var. <i>brevipedunculatum</i>	湿地	八
ヒルガオ科			
41アメリカネナシカズラ	<i>Cuscuta pentagona</i> Engelm.	帰化植物(北米)	八
ムラサキ科			
42ハナイバナ	<i>Bothriospermum tenellum</i> (Hornem.)	道端, 畑	□

	Fisch. et C.A.Mey.		
43キウリグサ	<i>Trigonotis peduncularis</i> (Trevir.)Benth.	畑, 道端	イ口
クマツヅラ科			
44アレチハナガサ	<i>Verbena brasiliensis</i> L.	帰化植物(南米)	口
シソ科			
45キランソウ	<i>Ajuga decumbens</i> Thunb.	路傍, 山麓	イ
46ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i> (Hamilt.)Maxim.	林縁, 道端	イ
47イヌトウバナ	<i>Clinopodium micranthum</i> (Regel) Hara	山間の木陰	イ
48ホトケノザ	<i>Lamium amplexicaule</i> L.	畑, 道端	口
ゴマノハグサ科			
49マツバウンラン	<i>Linaria canadensis</i> (L.)Dum.	帰化植物(北米)	口
50トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i> (Burm. fil.)van Steenis	路傍, 畑	口
51ムシクサ	<i>Veronica peregrina</i> L.	やや湿った所	口
キツネノマゴ科			
52キツネノマゴ	<i>Justicia procumbens</i> L.	路傍, 林縁	イ
キキョウ科			
53キキョウソウ	<i>Specularia perfoliata</i> (L.)A. DC.	帰化植物(北米)	イ
キク科			
54ヨモギ	<i>Artemisia princeps</i> Pamp.	山野	口
55アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i> L.	湿った荒地, 溝	口口
56タウコギ	<i>Bidens tripartita</i> L.	あぜ道, 湿地	口
57オオアレチノギク	<i>Conyza sumatrensis</i> (Retz .)Walker	道端, 荒地	イ口
58ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i> L.	道端, 荒地	イ口
59ヒメジョオン	<i>Stenactis annuus</i> (L.)Cass.	道端, 荒地	イ
60セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i> L.	帰化植物(北米)	イ口口口
61ハハコグサ	<i>Gnaphalium affine</i> D. Don	道端, 畑	口
62キツネアザミ	<i>Hemistepta lyrata</i> Bunge	道端, 田畑	イ
63ノゲシ	<i>Sonchus oleraceus</i> L.	道端, 畑	イ
64オニノゲシ	<i>Sonchus asper</i> (L.)Hill.	道端, 荒地	イ
65アキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i> L.	荒地, 草原	イ
66オオジシバリ	<i>Ixeris debilis</i> A. Gray	路傍	イ
67ニガナ	<i>Ixeris dentata</i> (Thunb.)Nakai	山野の草原	イ
68スイラン	<i>Hololeion krameri</i> (Franch. et Savat.) Kitam.	水辺, 湿地	イ

3 種子植物 - 単子葉植物

ヤマノイモ科

69ヒメドコロ	<i>Dioscorea tenuipes</i> Franch. et Savat.	山野	八
---------	---	----	---

アヤメ科

70カキツバタ	<i>Iris laevigata</i> Fisch.	水湿地	イ	八
71キシヨウブ	<i>Iris pseudacorus</i> L.	水辺	イ	
72ニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium atlanticum</i> Bicknell	道端, 芝生	イ	

イグサ科

73イグサ	<i>Juncus effusus</i> L. var. <i>decipiens</i>	湿地	イ	八
74ハリコウガイゼキショウ	<i>Juncus wallichianus</i> Laharpe	湿地		八
75スズメノヤリ	<i>Luzula capitata</i> (Miq.) Miq.	山野の草地	イ	

ツユクサ科

76ツユクサ	<i>Commelina communis</i> L.	いたる所	イ	
--------	------------------------------	------	---	--

イネ科

77コブナグサ	<i>Arthraxon hispidus</i> (Thunb.) Makino	あぜ, 野原	イ	
78ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i> Anderss.	陽地	イ	八
79チゴザサ	<i>Isachne globosa</i> (Thunb.) Kuntze	湿地, 水辺		八
80ナルコビエ	<i>Eriochloa villosa</i> (Thunb.) Kunth	草地	イ	
81メヒシバ	<i>Digitaria ciliaris</i> (Retz.) Koel.	畑地	イ	
82ヌカキビ	<i>Panicum bisulcatum</i> Thunb.	湿った草原, 藪	イ	
83アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i> Herrm.	半日陰	イ	
84キンエノココ	<i>Setaria glauca</i> (L.) Beauv.	草地	イ	
85アゼガヤ	<i>Leptochloa chinensis</i> (L.) Nees	湿地	イ	
86ヌマガヤ	<i>Moliniopsis japonica</i> (Hack.) Hayata	湿地		八
87ヒメコバンソウ	<i>Briza minor</i> L.	帰化植物(欧州)	イ	
88ウキガヤ	<i>Glyceria depauperata</i> Ohwi	水辺	イ	
89カモジグサ	<i>Agropyron tsukushiense</i> (Honda) Ohwi var. <i>transiens</i>	草原, 道端		口
90カニツリグサ	<i>Trisetum bifidum</i> (Thunb.) Ohwi	草原	イ	
91スズメノテッポウ	<i>Alopecurus aequalis</i> Sobol.	平地	イ	口

カヤツリグサ科

92ゴウソ	<i>Carex maximowiczii</i> Miq.	湿った所		八
93アゼスゲ	<i>Carex thunbergii</i> Steud.	湿地		八
94ヒメクグ	<i>Cyperus brevifolius</i> (Rottb.) Hassk. var. <i>leirolepis</i>	路傍, 畑地	イ	

ラン科

95ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> (Pers.) Ames var. <i>amoena</i>	草地	イ	
--------	---	----	---	--

謝 辞

本実験の一部を担当された専攻生奥山友佳子さん、乙部智美さん、足立陽子さん、福井美代子さんに感謝します。

植物種の同定にご指導頂きました岐阜女子大学名誉教授の香川彰先生、岐阜薬科大学の田中俊弘先生、愛知教育大学の芹沢俊介先生に感謝します。

なお、本研究の一部は平成12年度特別研究費(B)ならびに平成13年度特別研究費(A)、(B)によるものである。

文 献

- 1) 太田和子, サギソウ等湿地植物群落の保護・復元に関する研究() 岐阜女子大学内の湿地におけるサギソウの栽培, 岐阜女子大学紀要, 29, 2000, 161 - 166
- 2) 太田和子, サギソウ等湿地植物群落の保護・復元に関する研究() 岐阜女子大学内の湿地の水質調査, 岐阜女子大学紀要, 30, 2001, 121 - 128
- 3) 北村四郎・村田源・堀勝, 原色日本植物図鑑・草本編, 保育社, 1957
- 4) 北村四郎・村田源, 原色日本植物図鑑・草本編, 保育社, 1961
- 5) 北村四郎・村田源・小山鐵夫, 原色日本植物図鑑・草本編, 保育社, 1964
- 6) 北村四郎・村田源, 原色日本植物図鑑・木本編, 保育社, 1971
- 7) 北村四郎・村田源, 原色日本植物図鑑・木本編, 保育社, 1979
- 8) 長田武正, 原色野草観察・検索図鑑, 保育社, 1981
- 9) 芹沢俊介, 図鑑愛知の野草, 中日新聞本社, 1993
- 10) 佐竹義輔, 大井次三郎, 北村四郎, 亙理俊次, 富成忠夫, 日本の野生植物草本単子葉類, 平凡社, 1982
- 11) 佐竹義輔, 大井次三郎, 北村四郎, 亙理俊次, 富成忠夫, 日本の野生植物草本離弁花類, 平凡社, 1982
- 12) 佐竹義輔, 大井次三郎, 北村四郎, 亙理俊次, 富成忠夫, 日本の野生植物草本合弁花類, 平凡社, 1981
- 13) 佐竹義輔, 原寛, 亙理俊次, 富成忠夫, 日本の野生植物木本, 平凡社, 1989
- 14) 佐竹義輔, 原寛, 亙理俊次, 富成忠夫, 日本の野生植物木本, 平凡社, 1989
- 15) 岩槻邦男, 日本の野生植物シダ, 平凡社, 1992
- 16) 岩槻邦男, 大場秀章, 清水建美, 堀田満, ギアン・プランス, ピーター・レーヴン 世界の植物, 第5巻, 朝日新聞社, 1997, 28 - 29
- 17) 自然学総合研究所, 自然環境と保全(岐阜市自然環境実態調査報告), 岐阜市衛生部環境保全課, 2000, 64